

※電子契約の場合は印紙、
押印不要

捨印

工事番号

※工事番号(契
約番号)を記入

【記入要領】

鹿児島市建設工事請負契約書

消印

印 紙

※印紙に消
印を押す

※入札執行結果表(契約保証用)のとおりに正確に記入

1 工 事 名 ○○○○○工事 「ケ」、「ヶ」「1」、「一」等注意

2 工 事 場 所 鹿児島市○○一丁目ほか

3 工 期 令和 年 月 日から ※工程表の工期と一致させる
令和 年 月 日まで ※年と金額の間はつめる(空白をあげない!)

4 請 負 代 金 額 ¥○,○○○,○○○ - ※金額の訂正は無効
うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ※金額の後ろに「円也」は不要
¥○○○,○○○ - ※免税事業者は斜線を引く
※金額の後ろに「円也」は不要

5 契 約 保 証 金 ¥ 契約時に市の担当者が記入します ※請負代金額の10分の1以上
ただし、請負代金額が150万円以下の場合免除

6 解体工事に要する費用等 建設リサイクル法の対象工事の場合は、契約時に市の担当者が記入します

7 住宅建設瑕疵担保責任保険 住宅瑕疵担保履行法の対象工事の場合は、契約時に市の担当者が記入します

8 建設発生土等の搬出等 建設発生土等の搬出先については仕様書に定めるとおり

この工事が資源の有効な利用の促進に関する法律(平成3年法律第48号)の規定により再生資源利用促進計画書の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用促進計画書を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。

上記の工事について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、次の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

ただし、この契約を電子契約にて締結する場合には、本契約の証として契約内容を記録した電磁的記録を作成し、発注者及び受注者の合意の後電子署名を行い、各自その電磁的記録を保管する。また、電子署名を行った日にかかわらず、この契約書に記載された契約締結日より効力を有するものとする。

令和 年 月 日

発 注 者 住 所 鹿児島市山下町11番1号

鹿児島市

氏 名 代 表 者 鹿児島市長 下 鶴 隆 央 印

受 注 者 住 所 鹿児島市○○町○○番○○号

商号又は名称 株式会社 ○○建設

代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○

※原則登記簿謄本のとおりに記載

※代表者職も記入すること

印

消しゴム・修正液・修正テープ等は使用不可

※入札参加申込時に届出した印
を使用し、鮮明に押すこと。